

第37回 全日本少年少女合気道錬成大会



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番18号 (郵便番号162 0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236(代表)
FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌
下段をば
陽の心を
陰に見て
打ち突く剣を
清眼と知れ

元気いっぱい164団体2372名が参加



2372名が参加した

第37回全日本少年少女合気道錬成大会(主催：公益財団法人日本武道館・公益財団法人合気会、後援：文部科学省、日本武道協議会、主管：公益財団法人合気会、合気道本部道場)は、7月19日、東京・千代田区の日本武道館で開催された。例年比で涼しく動きやすい中、164団体2372名が元気一杯に参加した。午前11時より植芝充央合気道本部道場より開会宣言

言がなされ、開会式に移った。国会斉唱の後、大会会長挨拶として、文部大臣・奥田幹生公益財団法人日本武道館常任理事より「日本武道は本物の体を鍛え、礼儀正しい人材を育てていく事を根底としております。中でも合気道は相手の体と一緒に逞しく成長していくものであります。こういう和合の精神が日本国内だけでなく外国からも賛同を得ております。ですから



植芝大会名誉会長

からみなさんは合気道をやるにあたって誇りと責任を持って続けて頂きたいと思っております。尚、関係各位の皆様には大変ご苦労だと思っておりますけれども今日の大会、並びにこれからもうこういう素晴らしい将来性のある少年少女でありますからいっまでもご指導を賜りますようお願いを申し上げて挨拶に代えさせていただきます」と挨拶。

大会名誉会長挨拶として公益財団法人合気会理事長・植芝守央合気道道主より「今日の錬成大会、まず基本錬成は指導者の説明、動きを良く聞き良く見てしっかりと稽古して頂きたいと思っております。また、演武錬成ではご自分の道場で稽古をされている日頃の成果を十分に発揮して頂きたい、同時に友達の演武を良く見て参考にしたいと思っております。そして皆さんの手で、力での大会を素晴らしい物にして良い思い出を作りたいと思っております。今日一日楽しく有意義な日にして頂きたいと思っております」と挨拶された。

優良団体の表彰を受けて

浦和合気会

このたびは平成27年度全日本少年少女合気道錬成大会において、少年少女武道優良団体として表彰の栄誉に浴しました事、大変有難く、光栄な事と存じます。これは、ご推挙いただきました合気道道主はじめ、諸先生方のお力添えに依るところが大きく、厚く御礼申し上げます。

浦和合気会少年少女部は、昭和60年(1985年)4月に設立し、全日本錬成大会には、平成元年より参加致しております。生活様式が変わったせいもあり、正座をするのが苦手で落ち着きがなく、人の話をきちんと聞かない、そのような子供達が多く、そ



奥田大会会長

続いて来賓紹介の後、下村博文文部科学大臣、山谷えり子参議院議員からの祝電が披露され、尾崎响大会実行委員長より「合気道は楽しくなければいけません。しかし合気道は武道です。楽しい中に厳しさがなければいけません。怪我をさせない事です。熱中症にならないよう気を付けて頑張ってください」と錬成上の注意があった。

次に参加者を代表して東京都の合気道新川塾の保坂駿介君(中学1年生)と大杉律葉さん(中学2年生)が、164団体が5面に分かれそれぞれ団体の持ち味を披露した。1部と2部の間には錬成大会経験者である高校生に

の二人から響いの言葉が述べられ開会式を終了した。続いて少年少女武道優良団体表彰に移り、埼玉県の浦和合気会と東京都の合気道明清会が表彰された。続いて基本錬成に移り全員で舟漕ぎ運動をした後、金澤威本部道場指導部師範の指導で基本錬成一部(小一、二年対象)、鈴木俊雄本部道場指導部指導員の指導で二部(小学三、四、五、六対象)、三部(小学五、六、七、八対象)、内田直人本部道場指導部指導員の指導で四部(中学生)の稽古が行われた。



表彰状を手にする浦和合気会(左)と合気道明清会(右)

合気道明清会

この度、全日本少年少女合気道(合気道)錬成大会において、日本武道協議会より優良団体のご推挙を賜り、身に余る光栄に存じます。これもひとえに、道主並びに諸先輩方のお力添えによるものと、心より感謝申し上げます。合気道明清会は、故西尾

昭二師範より「合気道は教わっているだけでは半分しか解らないんだよ。教えるようになってからが本当の修行なんだよ」と、ご教示いただき指導を始めたのが31年前です。近所の商店街にシラを貼らせてもらいましたが、最初の1年間はなかなか会員が増えませんでした。やがて小学生たちが友達を誘って来るようになり、次第に会員が増え、いまや、それ以来豊島区と文京区で毎日指導しています。

文京区の中学では教頭先生も稽古され、授業として毎年1回地域学習に参加

よる男性、女性の演武が披露、2部の終わりには、鈴木俊雄、小山雄二両本部道場指導部指導員がそれぞれ投げ技、抑え技の演武を披露した。最後には植芝充央本部道場長の総合演武で閉会式では努力賞が授与され、代表として奈良合気会の多賀真さん、錬成賞は参加者を代表して静岡県の伊豆至誠会の吉岡葉さんが、団体代表が奈良県の合気道西大和会に授与された。

最後に公益財団法人合気会常務理事・古藤昇司大会副会長より「猛暑にもかかわらず充実した錬成大会になりました。少年少女の皆様は、やがて我が国を担っていただくものであります。その日の為に平日頃心身を鍛錬しなくてはなりません。今皆さん方の一番大切なことは健康であり、論議の教えに孔子の弟子が孔子に向かって「先生、一番の教えは何でしょうか」と聞きまじら孔子が即座に答えたのが「それはあなたが健康であること」とお答えになったということとであります。親にとっても我が子が健康で成長する姿を見た時にこれ以上の幸せはないわけであり、少年少女の皆様は、健康に留意して過ごして頂きたいと思っております。全勝を心より祈念申し上げまして本年度の錬成大会を閉会致します」と閉会宣言が述べられ、大会は盛大に幕を閉じた。

入身転換

恒例の全日本少年少女合気道錬成大会が日本武道館で開催された。当日、気象庁が関東甲信地方の梅雨明けを発表した。早朝から強い陽射しを受けて東京の気温も上がったが、子供たちは幸い元気一杯に錬成に励んでいた。

基本錬成の最後は中学3年生の自由技であった。錬成大会を卒業するに相応しい内容だと感じた。この後、演武錬成が行われた。一部と二部の合間に錬成大会のOB・OGによる演武が披露されたが、さすがに高校生らしく堂々としていた。大会は最後に植芝充央本部道場長の素晴らしい総合演武で幕を閉じた。

平成10年より豊島区で小学生を対象にした「ジュニアスポーツ育成教室」のプログラムに参加して、毎月2回合気道の指導をしています。現代の子供たちは稽古に來ない日はそれぞれ習い事があり、疲れ切っているようです。そんな子供たちに元気を取り戻し健やかに育ってくださることを願い、日夜子供を追いかけ奮闘する毎日です。

海外のセミナーでも少年部を指導する機会が多くあり、将来この子たちとの国際交流ができるように考えています。

今回の表彰を機に微力ながら合気道の普及により一層努力する所存です。皆様のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。(猪谷一郎)

埼玉県連が合同講習会



指導する植芝道場長

埼玉県合気道連盟は、あじく天候ではあったが、合気道の稽古には好都合の気温となった7月5日、合気道本部道場・道場長の植芝充央先生をお招きし、越谷市総合体育館武道場で開催された。今回の合同講習会は、埼玉

玉真合気道連盟に多大な貢献をいただいた。連盟相談役の石井知章先生にお言葉をいただき、その後連盟副会長長川路昌治先生の乾杯で宴のスタートとなりました。直会の最中には、本年度新規加盟道場の日高市合気道

講習会は、連盟副会長の林昭男先生の開会宣言ではじめ、主催者を代表して連盟会長の衆議院議員武正公一先生、来賓として高橋努越谷市長のご挨拶の後、2時間行われた。植芝充央本部道場長は合

岩手 地域指導者研修会開く

平成27年度岩手県(盛岡市)地域指導者研修会(主催)公益財団法人日本武道館、全国都道府県立武道館協議会、公益財団法人合気会、岩手県立武道協議会、共催)岩手県教育委員会、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団・後援)日本武道協議会・主管)岩手県合気道連盟)は7月4日・5日、岩手県宮城道雄道場で行われた。本部道場からは、小林幸光本部道場指導部師範と里館潤同部指導員が中央講師として派遣された。また、地元講師を日高浩師範(岩手県合気道連盟会長)と竹鼻義徳(岩手県合気道連盟副会長)が務



小林師範の指導

められた。日本武道館からは長瀬まり子主任が出席された。参加人数は県内9団体から約60名であった(岩手県合気道部を含む)。4日は午前10時から開会式が行われ、日高師範はこの2日間の研修会は沿岸・

宮城 青少年錬成大会開く

宮城県地方青少年合気道錬成大会(主催)宮城県立武道館、全国都道府県立武道館協議会、宮城県公立武道館協議会(公財)は、6月27日、28



一同に会した祖師谷の会員

祖師谷合気会35周年記念演武大会が、6月28日世田谷区成城ホールに植芝充央

はじめに、埼玉県合気道連盟の設立に多大なご尽力をいただいた、連盟相談役の石井知章先生にお言葉をいただき、その後連盟副会長長川路昌治先生の乾杯で宴のスタートとなりました。直会の最中には、本年度新規加盟道場の日高市合気道

梅津翔本部道場指導部指導員の演武で始まったプロプログラムは、一般演武、年少年中、年長に分かれた少年

同好会の方々に自己紹介いただき、宴の後半では何処からか歌が聞こえてくるなど、非常に盛り上がりを見せました。そして最後は連盟常任理事である合気道越谷道場の瀬尾裕次先生の締めで散会した。(埼玉県合気道連盟事務局長 佐々木淳一)

2日目は、この梅雨の時期にはさすがに快晴とはいかず、曇天の中の開催でした。しかし、逆に気温が上がり、稽古を行う上においては大変に良い状態でありました。第1部は1日目と同じく、櫻井師範の指導の下、全員で受身、膝行、正面打ち入身投げ、座技正面打ち第一教を行い、第2部は幼稚園・小学3年生までは徳田指導員による補強運動を中心とし、小学4年・小学6年生は白川指導員による補強運動と技法を平々に、中学校・高校生は櫻井師範の指導の下で技法をとり、子どもたちの興味関心と練習に合わせた稽古が行われました。昼休憩を挟んだ午後からは、参加した子どもたち

部、少年部OBと進み約20名の会員は日頃の稽古の成果を存分に発揮した。また親子でやっている会員も多く、18組による親子演武は大変ほほえましいものだった。自由演武は中村文子会長、藤巻宏本部道場指導部師範、サクス・ジェラー先生、栗林孝典本部道場指導部師範と続き、締め括りとして植芝充央本部道場長による総演武が披露された。

演武大会終了後は、場所を世田谷区三軒茶屋に移し、植芝充央本部道場長を囲んでの祝賀会が行われた。植芝道場長より「祖師谷合気会35周年おめでとうございませう。これからも地域に根付いた道場として、若い力も原動力の一つとして発展する事を願っています」と来賓挨拶。その後、祖師谷合気会の各指導者より挨拶があり、演武大会と共に盛会のうちに終了した。

4日、午後2時から4時まで、5日午前9時半から11時まで講習は行われ、天地を意識した回転、円運動、球運動を基本の体捌き、基本技の中で投げ技、抑え技が行われた。大学には天々の担当されている様々な指導者の技がある中、根本原理としては共通の動きがあるということが桂田師範より説かれた。異なった指導者による生徒同士が、機会を設けて一緒に稽古する意義も説明され、参加者は一生懸命稽古をした。

「維持会役員」へのおさそい
日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。
(公財)合気会では合気道の一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会 定款」にもとづく「維持会役員」へのお誘いを致しております。つきましては、賛同頂きご後援・ご援助を賜わることができましたら幸いです。
記
(1) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として年額1口2万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
(2) 特別会員 この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として年額1口10万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
お申し込みは(公財)合気会事務局まで

十分の休憩を挟んで2時間の講習であったが学生から「普段稽古する機会が少ない半身半立ちをお願いします」との要望を受け、後半は半身半立ちの稽古を中心に進められた。講習後、関西学連の相田賢宏委員長は「この研鑽会を通して、基本技の確認、疑問点の解消、また連盟加盟校同士の交流を行う事ができ、怪我人も出る事なく有意義でした」と感想を述べた。



指導する藤巻師範

身を取り方や単独の体捌きをはじめ、逆半身片手取りや正面打ち等からの基本技を中心とした指導。相手とのつながりを意識することや問合いの取り方や体捌き等を詳細に指導した。

閉会式では、石川幸男岩手県公立武道協議会会長より受講者に修了証が授与された。2日間の講習会は怪我や事故なく無事に終了した。

1日目は、前日が昭和42年以来という記録的に遅い入梅であり、残念ながら雨天の中での開催となりました。開会式終了後、櫻井師範の指導の下、全員で受身、膝行、正面打ち入身投げ、座技正面打ち第一教を行い、第2部は幼稚園・小学3年生までは徳田指導員による補強運動を中心とし、小学4年・小学6年生は白川指導員による補強運動と技法を平々に、中学校・高校生は櫻井師範の指導の下で技法をとり、子どもたちの興味関心と練習に合わせた稽古が行われました。昼休憩を挟んだ午後からは、参加した子どもたち

2日目は、この梅雨の時期にはさすがに快晴とはいかず、曇天の中の開催でした。しかし、逆に気温が上がり、稽古を行う上においては大変に良い状態でありました。第1部は1日目と同じく、櫻井師範の指導の下、全員で受身、膝行、正面打ち入身投げ、座技正面打ち第一教を行い、第2部は幼稚園・小学3年生までは徳田指導員による補強運動を中心とし、小学4年・小学6年生は白川指導員による補強運動と技法を平々に、中学校・高校生は櫻井師範の指導の下で技法をとり、子どもたちの興味関心と練習に合わせた稽古が行われました。昼休憩を挟んだ午後からは、参加した子どもたち

ちによる道場毎の演武、地元指導者の演武を行い、最後に櫻井師範による模範演武で講習会が締めくくられました。

いつもの稽古と違い、丸2日間わたる長丁場の錬成大会であったにも拘らず、子どもたちに感想を聞くこと、次の機会を大変に楽しみにしていただきました。これも指導者としてくださった先生方が、子どもたちを飽きさせることなく、明日につながる指導をしてくださったこと深く感謝をするものであります。先生方、2日間大変にありがとうございました。また、次の機会もよろしくお願ひいたします。(宮城県合気道連盟事務局 渡邊 新)

幼稚園児から上は高校生まで、延155人の参加がありました。

1日目は、前日が昭和42年以来という記録的に遅い入梅であり、残念ながら雨天の中での開催となりました。開会式終了後、櫻井師範の指導の下、全員で受身、膝行、正面打ち入身投げ、座技正面打ち第一教を行い、第2部は幼稚園・小学3年生までは徳田指導員による補強運動を中心とし、小学4年・小学6年生は白川指導員による補強運動と技法を平々に、中学校・高校生は櫻井師範の指導の下で技法をとり、子どもたちの興味関心と練習に合わせた稽古が行われました。昼休憩を挟んだ午後からは、参加した子どもたち

2日目は、この梅雨の時期にはさすがに快晴とはいかず、曇天の中の開催でした。しかし、逆に気温が上がり、稽古を行う上においては大変に良い状態でありました。第1部は1日目と同じく、櫻井師範の指導の下、全員で受身、膝行、正面打ち入身投げ、座技正面打ち第一教を行い、第2部は幼稚園・小学3年生までは徳田指導員による補強運動を中心とし、小学4年・小学6年生は白川指導員による補強運動と技法を平々に、中学校・高校生は櫻井師範の指導の下で技法をとり、子どもたちの興味関心と練習に合わせた稽古が行われました。昼休憩を挟んだ午後からは、参加した子どもたち

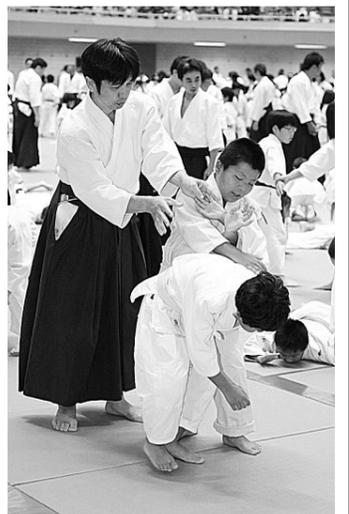
いつもの稽古と違い、丸2日間わたる長丁場の錬成大会であったにも拘らず、子どもたちに感想を聞くこと、次の機会を大変に楽しみにしていただきました。これも指導者としてくださった先生方が、子どもたちを飽きさせることなく、明日につながる指導をしてくださったこと深く感謝をするものであります。先生方、2日間大変にありがとうございました。また、次の機会もよろしくお願ひいたします。(宮城県合気道連盟事務局 渡邊 新)

関西学連研鑽会
藤巻師範招き開く
関西学生合気道連盟研鑽会は7月11日、藤巻宏本部道場指導部師範を招き、大

演武大会DVD
内容：植芝充央道主の総合演武をはじめ、師範指導者演武
時間：180分
価格：4,500円
(税、送料込み)
予約受付開始：8月10日(月)より
発売開始：9月1日(火)より
申込み方法：名前、住所
E-mail: o.aikido@ki.nd.ocn.ne.jp



第37回全日本少年少女合気道錬成大会



折言いの言葉をもつて

保坂駿介(中)

ぼくは、小学三年生の二月から合気道を始めました。始めたきっかけは、近くの小学校に新川塾の先生が教えるにきてくれたことです。そのときに、かっこいい、ぼくも先生のようになりたいと思い始めました。最初のころはなれないことが多かったため、あまり楽しむことができませんでした。しかし、続けるうちに友達も増え、合気道がもっと上手になりました。そして今は中学生になりました。これからは自分から進んで努力していくことが大



合気道新川塾の大杉さん(左)と保坂君(右)

切になると思えました。部活動があったり、宿題で、合気道に行けなくなる日が増えてきた。なので、集中して取り組むことにします。

大杉律葉(中)

錬成大会の「ちかいのことば」に選ばれた時はびっくりしましたが、そんな大役に選ばれたことが少し誇らしかったです。また、大事な役目なのだから自分ができるとは全部やって、今までの中で一番良かったといわれるぐらいにしたいと思えました。ちかいのことばを言う前は、緊張していました。武道館に来てから練習した入退場が特に心配でした。し

終わつた後は、自分がすごくたくさん人の前で言っていたことを自覚して、失敗しなくてよかったと思いました。これからは、錬成大会の「ちかいのことば」を言ったということを誇りに思っ、頑張っていきたいです。

また、合気道では、中学生になって稽古に行ける回数が増えた分、一回の稽古をもっと大切にしたいです。



植芝本部道場長



保坂元参院議員

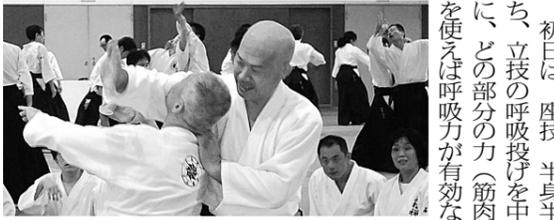


古藤大会副会長



尾崎実行委員長





栗林師範の入身投げ

三松禪寺道場特別講習会

三松禪寺道場(奈良県奈良市田中利明道場長)は、7月11、12日の両日、奈良県合気道連盟(窪田育弘理事長)後援のもと、奈良市立中央第二武道場にて、本部道場指導部栗林孝典師範による特別講習会を開催しました。

猛暑日となった両日、奈良県内や京阪神地区、島根、愛知、東京などからも総勢300名が参加しました。初日は、座技、半身半立ち、立技の呼吸投げを中心に、どの部分の力(筋肉)を使えば呼吸力が有効なものになるか、また、取らせの所から居つくことなく、相手の中心を自在に崩す入身などを丁寧に指導していただきました。

名古屋の一修会が第3回特別講習会

一修会(名古屋市守山区代表中山栄一)は、6月21日、名古屋市守山スポーツセンターに、桂田英路本部道場指導部師範を迎えて第3回一修会特別講習会を開催しました。講習会は、前半に少年部、後半に一般部の講習会が行われ、愛知県内を中心に、県外からの参

茨城道場特別講習会

講師 合気道主・植芝守央先生
実施場所 (公財) 合気会茨城支部道場(常磐線岩間駅下車徒歩10分、常磐自動車道岩間インターチェンジから5分)
日時 9月19日(土)20日(日)
予定内容 ①19日(土)13時から15時(稽古)、18時から20時(道主を囲んでの懇親会) ②20日(日)10時から12時(稽古)
参加費 1万2000円(19日懇親会費・宿泊費、20日朝食及び昼食を含む)
参加人数 100名(先着順とし、人数に限り次第切ります)
参加資格 (公財) 合気会員で初段以上の者(当日は国際有段者証をご持参下さい)
申込要領 必ず郵送にてお願い致します。電話・FAXでの申込は受け付けません。申込された方には、ご案内文と参加費振込の「郵便振替用紙」を郵送いたします。定員になり、参加出来ない場合はその旨を記入したものをFAX致します。

加もあり、総勢34団体187名が参加しました。少年部では、受身や膝行の基本動作に始まり、一教入身投げ、天地投げと言った基本技について、ボールの転がり方に例え分かり易く指導して頂きました。また、一般部は、30代から40代の若手を中心とした参加者が集まった熱気に満ちた講習会で、相手を崩していくための体の使い方につい

て基本技を通して指導していただき、2時間の講習会があっという間に過ぎました。講習会終了後は、例年同様懇親会が開催され、合気道談義が盛り上がり親睦を深めることができました。(中山栄一)

鷹の台同友会が15周年記念行事

鷹の台合気道同友会は、栗林孝典本部道場指導部師範をお招きし、7月4日に小平市民総合体育館等において、創立15周年記念行事を執り行いました。記念行事には、普段から交流のある合気道と光道場の川路師範、浦和合気会の林師範、発会当初から姉妹道場のように親しくお世話になっている合気道小金井



勢揃いした鷹の台のメンバー

同好会の安藤師範始め、防衛省合気道連合会の近隣支部、奥能登合気会、かがみ野合気会等、友好道場から多くの皆様にご臨席頂きました。演武大会、講習会、祝賀会で構成された記念行事は、少年部の団体演武を皮切りに演武大会が始まり、男女の中級者による団体演武、親子団体演武、夫婦演武、有段者による自由演武等を会員が披露した他、友好道場による賛助演武、先生方による来賓演武と師範演武をご披露頂き、延べ演武者83名による引き締まった大会となりました。続いては、栗林師範による楽しく活気溢れる講習会で、70名を超える参加者がいい汗を流しました。その後、場所を国分寺に移して祝賀会となりました。60名程の参加者が、思い思いに合気道談義に花を咲かせ、素晴らしいひと時を共有することができました。栗林師範を始めとする皆様のお陰で、実りある15周年の記念行事となりました。(鷹の台合気道同友会 神谷正一)

残暑お見舞申し上げます

| | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|-----------------------|
| 相 生 會 堀 井 悦 二 | 木 村 二 郎 上 村 和 康 | 合気道大阪武育会 | | 央 心 会 | |
| | | 副 会 長 小 野 浩 | 幹 事 藤 谷 昭 一 | 副 会 長 清 沢 昭 一 | 幹 事 山 嶋 武 |
| | | 松 田 平 三 郎 | 中 村 文 子 | 勝 田 秀 雄 | 東 城 芳 雄 |
| | | 廣 瀨 あ さ 篤 | | | |

アルゼンチンの国際セミナーに175名

私もアルゼンチン合気道普及センター(CDA)は6月19日から21日の3日間、ブエノスアイレス市において、2015年初の国際セミナーを、本部道場指導部の櫻井寛幸師範の指導



小手返しを指導する櫻井師範

により開催しました。子どもの重要なイベントであるこのセミナーの参加者175名には、アルゼンチンからだけでなくブルガリアからもラド先生が3年連続で参加していただき、それは私もにとって大きな喜びでした。櫻井先生はごく自然に、そして謙虚に持てる技術と知識を惜しみなく示していただき、基本技と姿勢の重要性を強調されました。参加者一同は先生の指導を楽しみ、かつ、先生が様々な可能性を示唆されたことに深く感謝しております。このセミナーで、日常稽古とその先の更なる進歩のためのヒントを櫻井先生から吸収することができた私にとって、今回のセミナーは本当に血となり肉とな

アルメニア3日間講習会

アルメニア共和国首都エレヴァンでアルメニア合気道合気会連盟(代表アルメニア・アベティスヤン四段)の講習会が6月26日から3日間行われ、本部道場から菅原繁指導部師範が派遣された。場所は昨年9月開設した連盟道場で行われ、国内会員の他にロシアモスクワ、ソチ、ジョージア等の団体併せて約60名が参加した。講習会は午後2時間の稽古を期間中に5回行い、審査会もあった。道場はエレヴァン市内中央に位置し、合気道専用と

るものでした。また再び櫻井先生の指導を受ける機会があることを期待しつつ、道主と本部に心からの感謝の意を表したいと思っております。(アルゼンチンCDA代表役員 レオナルド坂梨)



桂田師範の指導

ラフ協会)主催の講習会指導に派遣された。協会傘下の18団体から160名が参加、ロシアの団体のみならず、ウズベキスタン、ウクライナ、ベラルーシ、リトアニア等旧ソ連圏の団体も参加した。1時間半の稽古を3日間

6回というスケジュールの中、全員が動き続ける真摯な態度に心を打たれた。色々な私の提案に対して直ぐに対応し、白帯黒帯にかかわらず、日頃からの合気道に対する理解と稽古の深さを感じられるものであった。同団体の指導は3度めで菅原繁本部道場指導部師範と1年おきに交代で指導をさせて頂いているが、違った角度で年を替えて指導をするということが、良い形で身になっているのではなからうかと手応えを感じて帰国した。(本部道場指導部師範 桂田英路)



小林師範の呼吸法

・午後2回(各1時間半)を私が担当、他を地元指導者が指導した。月曜日には、主管団体である朔明館道場の通常稽古も指導を行った。

講習には同会員の他に、UKA、ブルガリア、ギリシャ、ベルギー、オランダ、日本等から約100名が参加。代表のS・マクソン氏は英国のUKA(ユナイテッドキングダム合気会)にも所属しており、私も同会に指導に行っている関係で招聘されている。今回は2年ぶりの訪問であ

あったが、参加者は皆熱心に稽古に励んでいた。少年クラスの子供達も参加、大人と一緒に丁寧に稽古している姿に好感を持った。朔明館グループは、フランス国内の4グループで形成されている。今後参加団体を増やし、より素晴らしいグループとなる事を期待している。(本部道場指導部師範 小林幸光)

して朝から夜まで時間が組まれている。アルメニア代表と指導者達の日々の稽古指導の成果で、現在が一般60名、少年部200名まで充実してきた。今後とも指導者の育成と首都以外の地域への普及が課題としてあげられる。(本部道場指導部師範 菅原繁)

露サンクトペテルブルグ講習会

私(桂田)は、6月25日から30日まで、ロシア・サンクトペテルブルグにあるAACC(合気会合気道クラブ)に位置し、合気道専用と

講習会は週末の3日間とも1日4回の講習で、午前講習会が5月29日から3日間、市内のオリンピック柔

露チユメニ地域連盟国際講習会に85名！ロシア連邦チユメニでチユメニ地域合気道連盟(AFTRL)ディック・マヌカ(四段代表) 主催国際講習会が5月29日から3日間、市内のオリンピック柔

少年部が1回のみ1時間の日程で期間中の講習会が行われ、最終日には選抜された会員達の演武大会が行われた。チユメニはシベリア西部に位置しており、チユメニ州の州都となっている。気候はこの時期でも連日30度を超え、会場内熱気に包まれた。同連盟はチユメニ州全体で少年部と併せ、1300名以上の会員を有している。ルーディック代表と同連盟の指導者やスタッフの合気道普及における日頃の努力が感じられる講習会であった。(本部道場指導部師範 菅原繁)

千葉和雄君を偲んで

米国会合道連盟 ニューヨーク合気会 師範 山田嘉光

去る6月5日千葉君は、奥様の光子さん、御息女の香乃、御息息の小鉄、そして7人のお孫さんに見守られ永眠にはいりました。75年の波瀾万丈な生涯でした。合気道社会の多くの方々は、千葉君の成し遂げた数多くの功績はすでにご存知だと思ひますので、私は過去50周年苦楽を共にした同輩として筆を進めたいと思ひます。

場の内弟子として数年寝食を共にしました。60年代の半ば、この6人は、ヨーロッパ大陸、アメリカ大陸、オーストラリア大陸、そして英国と前後して夫々日本を後にしました。その中でも、英国に渡った千葉君にとっては我々以上の苦難の道程でした。それは、英国の持つ保守的な国民性と彼自身の生まれ持った正義感の強さ、曲がった事を厭う何事にも筋を通す意思の強さと云う、彼の性格との折り合いの難しさから来たものと思われまふ。しかし、彼は強い男でした。

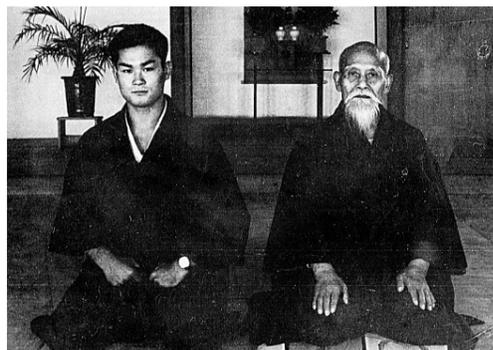
千葉君の己の人格を磨く為の求道心は、人一倍大きく、深く、合気道の修行のみならず、剣の道、禅の道、そして最終的には仏門に帰依する事になりました。その結果、生まれ持った強い性格に丸み加わり、その後力リスマと強いオーラを持ち合わせた指導者となり、数多くの優秀な弟子を生み出しました。

去る4月の中頃、千葉君から一通の親書が来まして、その時、私はいきなり彼の左の頬を差し出す様求めました。その頬を私は軽く叩き、次に「さあ、お前の番だ。」と私の左頬を差し向けてました。直後、お互いこれで全

許し合おう、と自然に抱き合いました。私の目には涙彼の目にも涙があったと思ひます。彼に初めて出会ったのは、梅雨時の暗い午後、私が道場で昼寝をしてた時でした。「この度、内弟子に入った千葉です。」と自己紹介する為、私が目覚めるのを座って待っていたのです。別れは50数年後、南カリフォルニアの明るい陽光の下でこのことでした。な

た私の手紙の短い一節「君は強い男だ。何処へ行こうと大丈夫。私は心配してない。亦、会おう・・・。」

合掌



千葉師範と開祖

去る4月の中頃、千葉君から一通の親書が来まして、その時、私はいきなり彼の左の頬を差し出す様求めました。その頬を私は軽く叩き、次に「さあ、お前の番だ。」と私の左頬を差し向けてました。直後、お互いこれで全

許し合おう、と自然に抱き合いました。私の目には涙彼の目にも涙があったと思ひます。彼に初めて出会ったのは、梅雨時の暗い午後、私が道場で昼寝をしてた時でした。「この度、内弟子に入った千葉です。」と自己紹介する為、私が目覚めるのを座って待っていたのです。別れは50数年後、南カリフォルニアの明るい陽光の下でこのことでした。な

た私の手紙の短い一節「君は強い男だ。何処へ行こうと大丈夫。私は心配してない。亦、会おう・・・。」

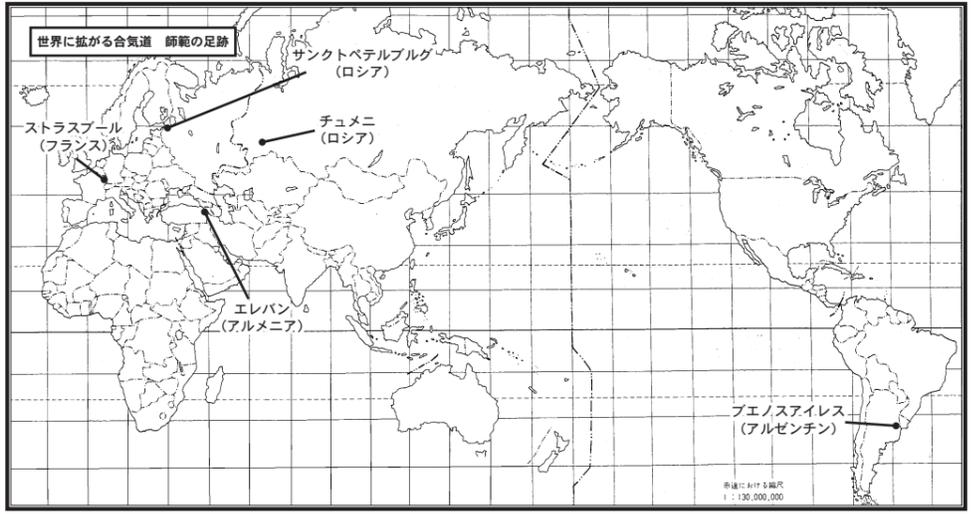
合掌

合掌

◆本部だより
▽植芝充央本部道場長は、8月20日から26日まで、UKA30周年記念式典の為にイギリスを訪問される。随行は徳田昌也指導部員。
▽関昭二指導部師範は、8月14日から21日までフランスの講習会に、8月31日から9月14日までブラジル・アルゼンチンの講習会に派遣される。
▽小林幸光指導部師範は、8月16日から26日まで、UKA夏季合宿と30周年記念式典の為にイギリスに派遣される。

▽佐々木貞樹指導部師範は、8月28日から9月1日までインドネシアの講習会に派遣される。
▽栗林孝典指導部師範は、9月3日から8日まで、ノルウェーに派遣される。
▽金澤威指導部師範は、9月3日から11日まで、ラトビア・リトアニアの講習会に派遣される。
▽難波弘之指導部師範は、9月9日から15日までメキシコに派遣される。

國友一治氏(合気道足柄聖氣館会長)7月5日逝去享年89歳。



菅原師範の指導

指導は私(菅原)が行った。期間中は午前午後1日2回1時間半の講習会と、00名以上の会員を有している。ルーディック代表と同連盟の指導者やスタッフの合気道普及における日頃の努力が感じられる講習会であった。(本部道場指導部師範 菅原繁)

各道場の昇段者

27年 6月15日～
7月14日
(公財)合気会登録

【四段】

◆本部道場＝谷中登◆蓼科道場＝原正二
◆長崎氣和会＝中島圭太、坂本一隆◆合
気道北平塾＝榎木紀行、新田守◆合気道
佐久道場＝徳永和成◆青山会＝太田茂◆
小林道場＝I.Toth, K.Attila, J.Zsolt, V.
Imre, Z.Sandor, J.Molnar, F.Tamas, J.Ger-
gely◆尚武館＝丸橋慎介◆菅原総合武道
研究所＝V.Ilyin◆千葉合気道館＝鈴木
努、村井勇二◆川崎市役所＝渡辺貴彦◆
大阪武会会＝鈴木晴久、桑村則行◆中野
区合気道会＝平塚昭彦◆合気道黒石塾＝
金川利己◆熊谷合気研究会＝坂上直也◆
合気道小嶋会＝成瀬次郎◆紀州熊野合気
会＝片岡信保◆HUNGARY＝L.Ferge◆
POLAND＝J.Grabowski◆EGYPT＝E.
Selim, H.Tahoun, T.Mahmoud◆SPAIN
＝J.Quesada◆BRAZIL＝R.Pereira, R.An-
drade, F.Alvarenga, G.Silva, J.Penna,
M.Nascimento◆RUSSIA＝A.Volkov◆
ARGENTINA＝R.Tomasini, J.Yabur◆
TURKEY＝S.Kaplaner, I.Bakiskan◆U.S.
A.＝A.Grochowski, C.Roach, D.Kurihara
◆SERBIA＝P.Stojiljkovic◆DENMARK
＝M.Kroner◆SWEDEN＝J.Martensson◆
U.A.E.＝D.Alaseery◆AUSTRIA＝S.Ada-
metz◆AUSTRALIA＝L.Rosos, D.Scheerer
◆GERMANY＝J.Ditten, J.Preuss, W.Wal-
ter, I.Kruse, D.Lackinger◆FRANCE＝A.
Metenier, P.Doree

【参段】

◆本部道場＝松尾孝彦、岩本亮、大藤慎
史◆日本武道館武道学園＝日下拓◆水戸
合気会＝綿引幸子◆瀧田塾＝安永伸一郎
◆合気道川島町同好会＝馬場孝師◆春風
会＝山元孝志◆鍛守道場＝石原あす香◆
月窓寺道場＝鳥越なつ美◆合気道研修館
＝浅野勝正◆戸田市スポーツセンター合
気道教室＝山田和範◆合気道北平塾＝山
本竜男、川井吉和、菅田英樹◆合気道鉄
石会＝飯森堯晶◆合気道あゆみの会＝片
野徹郎、中路和夫◆合気道佐久道場＝澁
谷秀幸◆小林道場＝F.Toth, P.Peter, B.
Janos, V.Istvan◆祥平塾＝宿輪一、角元
博志、上園和樹、村上真人、久枝新一◆
神武館＝遠藤保行◆菅原総合武道研究所
＝I.Khachaturova◆心会＝近藤道夫◆
千葉合気道館＝上久保齊◆船橋合気会＝
長濱修司◆草加竹内合気道会＝田口一
男、伊達木啓◆多田塾＝中島文彦、平木
憲明◆大阪合気会＝西口英範、友清誠子◆
日経合気道クラブ＝山口直美◆成増ロ
ンド＝本村寿行◆府中合気会＝森忠彦、
田村猛◆武蔵小山道場＝石川さやか◆宮
城宮城野合気修練道場＝山本謙治◆昭心
会＝藤家雪朗◆東海合気会＝川野剛志◆
紀州熊野合気会＝奥村浩之、L.Jauch◆
ROMANIA＝D.Gramada, D.Simota, A.
Mihalcea, R.Gramada◆IRAN＝A.
Babakhani, A.Vaziri◆SWEDEN＝J.Ade-
rud, M.Lundstrom, T.Dahlberg, O.Holl-
mer, D.Larsson◆BRAZIL＝E.Nakamura,
F.Castro, J.Douro, I.Canabrava, M.Marinot
◆CZECH＝J.Mares, P.Munzar, M.
Tomkova◆FRANCE＝A.Gummels, A.
Metenier◆SPAIN＝J.Gilbert, S.Clemente,
O.Sanchez, J.Ramas, R.Borrull◆MEXICO
＝J.Albino, J.Vega, L.Betancourt◆NETH-
ERLANDS＝W.Smith, E.Weismann◆
HUNGARY＝A.Zabo, L.Menyhart◆IN-
DONESIA＝M.Chandra, B.Anang, T.
Setiawan, Wahyudi, Z.Haedar◆POLAND
＝J.Lukaszewski, P.Milczynski◆ISRAEL
＝伊達丸ザドフ, O.Donchin, R.Yaniv,
R.Miller◆ARGENTINA＝H.Uccello, J.
Tellarini◆TURKEY＝S.Coskunsu, T.Cos-
gun, E.Cebi, B.Sasmaz, B.Soylerkaya,
M.Ozdemir, D.Akalin, A.Ozengin, Y.Oney,
R.Dogan, A.Demirutku◆AZERBAIJAN＝
S.Hasanzadeh◆SERBIA＝N.Kukoljac, M.
Pasoski, K.Pasoski◆RUSSIA＝R.Efremov,
O.Galyshev, R.Bykanov, V.Babich◆GER-
MANY＝F.Oeste, E.Nagy, T.Blecher◆
UKRAINE＝V.Shtyrkov, I.Krotenko◆U.S.
A.＝J.Scheurer, Y.Larson, C.Wright, J.
Bickle, J.Riggs, A.Ewers, A.Abe, G.Kim
◆GREECE＝A.Lapithis, E.Grigorakis◆
AUSTRIA＝S.Berger, Z.Puljic◆AUSTRALIA
＝S.Reilly◆中国＝張敏鋒、馬丽娜、
殷毅青

【二段】

◆本部道場＝S.Schwery◆尾張合気会＝
長谷川康子◆青山会＝北村奈保◆横浜バ
イサイド合気会＝吉見創動◆月窓寺道場
＝村田健◆合気道北平塾＝野勝城、矢野
雄太◆広島合気会＝任井良行◆合気道宇
宙の会＝溝口景史◆合心館合本会＝伊藤
一博◆合気道佐久道場＝佐々木由美子◆
桜台合気道クラブ＝遠矢登◆四街道合気
会＝高橋奈津美◆小林道場＝P.Simor, F.
Zoltan, K.Gabor, B.Zsolt, Z.Kovacs, A.
Szelig, E.Szabo, P.Laszlo, T.Balkanyi,
G.Zsuzsa, A.Kolontari◆祥平塾＝島津悟、
田中泰樹、清水淑久、徳富勇紀◆神武館
＝西村匡弘、永田賢也、中村守男、中山
美◆菅原総合武道研究所＝Y.
Khachaturov, I.Sirkin, I.Samoylenko, I.
Filin, I.Zelenskiy, A.Sizyi◆A & P石垣
道場＝小島真希、鈴木常彦◆船橋合気会
＝平山篤◆三菱合気道部＝千地将嗣◆袖
ヶ浦合気会＝福原直志、橋本昌幸◆多田
塾＝佐々木良和、木村亮平、久光浩子、
酒井浩◆大宮合気道倶楽部＝大森雅夫◆
大阪合気会＝雑賀卓三◆大阪合気塾＝中
西俊彦◆大阪武会会＝松井朗、鎌田聖子
◆よみうりカルチャー京葉＝石井雅之◆
品川円明会＝井上公人◆板橋区合気会＝
西島暁洋、金子浩◆北総合気会＝王陽◆
明治神宮至誠館＝野口悦子、宇田川純子、
O.Pavlov◆明倫塾＝岡本浩一◆合気道
和光道場＝関根由梨◆藤浪塾＝関大輔、村
瀬幸雄◆熊谷合気研究会＝関口隆志、志
保田優樹、斎藤学◆よみうりカルチャー
錦糸町＝小堀英孝◆合気道瀬戸義塾＝岡
田恵理◆城山合気会＝清藤泰弘◆清和塾
永和道場＝村上莉加、大藪凛太郎◆七曜
会＝椎根正喜◆成城合気道クラブ＝竹間
一之◆宮城宮城野合気修練道場＝前田正
士、向坂真一、菊地真◆熊本合気会＝城
本力、城本理絵◆小山合気会佐野道場＝
白山久美子、安西浩◆紀州熊野合気会＝
汐崎さと実◆愛媛大学医学部＝榎本昌
人、澤井結花◆広島修道大学＝白水重
◆中央大学＝近久憲太、渡邊祐哉◆自治
医科大学＝三井啓太◆RUSSIA＝A.
Kishlyan◆THAILAND＝R.Chayutkul, C.
Sootaranont, P.Roekphisut◆CHILE＝O.
Belman, A.Pizarro, R.Camilo◆ROMANIA
＝E.Banu, V.Iacobescu, F.Lit, A.Aioanei,
V.Paun, E.Preotesescu, A.Nita, I.Vasilief,
A.Ciomaga, G.Moldovan, A.Zaharia◆
DENMARK＝F.Nielsen, H.Larsen, C.Ped-
ersen, M.Steinmetz◆IRAN＝N.Rahimi,
M.Saied, R.Nasiri, M.Karimi, M.Nemati,
M.Rajab, M.Saadati, J.Golestani, S.Kazemi,
M.Hosseini, P.Ghavami, A.Entezar, D.Mir-
zaee, H.Kalhor, M.Moghadam◆SWEDEN
＝E.Isaksson, C.Lejarp, J.Tragarth◆U.S.
A.＝B.Winterberg, A.Karkar, S.Lohrenz,
V.Bland, G.Marks, M.Asano, K.Kon,
W.Ching, M.Hess, M.Udovich, C.Ries,
E.Behar, K.Simpson, E.Jones, A.Jones,
S.Raveh◆GREECE＝C.Stamatopoulos, A.
Malamis, A.Papadimitriou, D.Koutsoum-
pos, G.Kalogeropoulos, D.Motsios, A.Tsa-
panoglou, G.Giouzelis, C.Demou, N.Gen-
eralis◆BRAZIL＝J.Santos, L.Abe, R.Gui-
maraes◆SPAIN＝J.Garcia, J.Carrasco, A.
Gomez, M.Myslovska, B.Mihaila, L.Sanz,
V.Gutierrez, V.Lopez, J.Ramis, B.Ricis,
G.Amoros, A.Millaruelo◆NETHER-
LANDS＝H.Wijenbergh, E.Emmerzaal,
N.Graaff, F.Bruno, S.Ekeren, F.Elgers,
S.Jansen◆INDONESIA＝W.Eko, K.Pur-
nama, R.Saifurachman, A.William, T.Ullok,
Taufik, K.Aba, W.Susanto, R.Ardhana,
J.Diroatmodjo, Maksalmina, R.Sudomo◆
POLAND＝J.Londwicz, R.Frankiewicz, K.
Jiers, E.Literski, I.Kitkowska, A.Biegalski,
M.Wietecha, M.Pawlowska◆ISRAEL＝
片岡実保, M.Fainzilber, D.Orbach, N.Yo-
hai, H.Avrutsky◆ARGENTINA＝M.Lev-
enson, O.Castillo◆TURKEY＝V.Karacim-
sit, D.Mordogan, F.Erden, Z.Tumkaya,
S.Yilmaz, Y.Dincer, T.Acer, H.Anic, B.
Turgut, F.Kucuksumer, S.Kolat, N.Demirci,
D.Erdogan, A.Gungor, M.Alkan◆AZER-
BAIJAN＝N.Karimli, I.Ibshov, T.Najafov
◆LUXEMBOURG＝A.Charpentier, H.
Saintes, A.Remacle◆UKRAINE＝A.
Khimich, V.Morgunov, E.Shmidman, A.
Kerimov, A.Ruban◆GERMANY＝N.Wag-

ner, F.Schmokel, S.Weidmann◆FRANCE
＝N.Holevas◆AUSTRALIA＝J.Dinh◆中
国＝張崎、高貝諾、吳曉萍、張証壹
【初段】
◆本部道場＝一田雅弘、濱谷由紀恵、中
村宏樹、植村隆、R.Butler, A.Leitch, D.
Matiushenok, K.Bourdoukova, P.Maria◆
茨城支部道場＝倉川涉◆相馬合気道教室
＝本多誠朗◆住吉塾＝武田久子◆西大和
会＝西丸智子◆蓼科道場＝反中飛呂輝◆
春風会＝山口孝久、元茂伸樹、海野由美
子◆水戸合気会＝秋永美幸◆沖繩合気会
＝新原陸朗、渡部碧、佐久本有美、N.Hair-
ston◆熊野塾＝長嶋悟子◆月窓寺道場＝
石坂智子、河原政明◆合気道研修館＝宇
南山紀子、平蔵見子、松丸孝、伊藤キャ
メロン◆合気道宇宙の会＝岩村敬二◆合
気道鉄石会＝安藤一広◆合気道研修会大
阪＝戸田拓也◆合気練成会＝田京一冨◆
合心館合本会＝佐藤麻理絵、寺崎洋平、
B.Aisuluu◆合気道佐久道場＝大井和貴
◆小林道場＝C.Szabolcs, A.Loczi, D.
Kovacs, Z.Ersek, F.Sandor, V.Nagy◆祥
平塾＝阿部雅博、塩沢繁、茅嶋千登勢、
田中秀明、平田敏教、工藤上一、廣瀬彰、
半田路子、関谷隆一、井上裕士、土井弘
明、柳井伸一、湊浩幸、P.Zdenek◆城南
合気会＝神山典子◆新小岩合気会＝村田
良光◆神武館＝飯田佑、島田章宏、中川
智明、野上美津雄、武藤秀治、森孝義、
分部悠汰◆菅原総合武道研究所＝D.
Gurkov, K.Maikovskii, A.Volobuev, E.Inyu-
tina, A.Dyakonov, M.Dubograev, J.Borges
◆成増ロンド＝森成昭、北史生◆正心会
＝ターク・ファタヤーニ◆清明塾＝秋
元幸一、阿部巧実◆青葉塾道場＝芹澤咲
帆、長主久史、横川敏幸◆千葉合気道館
＝篠塚正美、中島良光、松尾成周、加瀬
武志◆船橋合気会＝有賀明夏、尾形直、
杉山貴明、小出了一◆大宮合気道倶楽部
＝福島喜久、川田勉◆大阪合気会＝乾陽
亮、宮崎淳、姉川容子、坂井宏隆、今里
滋延、池上英男、前川ひとみ、圓山希実、
瀧本智史、浦詰勝伍、森口幸恵、J.Baily
◆大阪合気塾＝坂下湊季、海老原正仁◆
大阪道友会＝北口律子◆大阪武会会＝井
上康生、高本龍志、福井二葉、澤実乃里、
武田稔◆大塚道場明道館＝名原陽子、タ
イヤール・アンドリュール◆中野区合気道会
＝原野浩、湧川てるみ◆和泉合気道会
＝横林秀飛◆土井道場＝米重勇斗◆よ
みうりカルチャー京葉＝林直樹◆入間幸
武館道場＝遠藤智仁◆府中合気会＝田口
恵◆合気道黒石塾＝小林麗奈、荒巻直樹
◆北総合気会＝中嶋崇土、桐谷武行、小
倉成一、小倉美羽◆合気道昭和道場＝松
山八郎、穂積達◆明治神宮至誠館＝井上
匠、三輪健太郎、黒岩幹稔、小原泰◆流
山合気道同好会＝竹岡幸子◆一宮中日文
化センター合気道教室＝真田義久◆T.A.
C.TOKYOAMERICANCLUB＝A.Takagi
◆清和塾永和道場＝西脇舞海、大藪稜
二郎◆合気道平成会＝米山和利◆七曜会
＝白駒直、瀬間誠◆正心会市川行徳道
場＝山崎光明◆長谷川道場＝石田まり子
◆越心館＝阿部亮◆つくば合気道会＝糸
井進、宮内尚之、広瀬晋司◆東海合気会
＝天野純子◆S Dカルチャー新所沢＝本
田富美◆武産合気雲館＝伊藤藤乃香、
福田雄也◆合気道誠武館＝関田樹◆合
気道大都同好会＝堀洋一◆紀州熊野合気
会＝上野勝美、A.Steiner, S.Sutter, G.Jalba
◆新宿スポーツセンター＝飯田和紀◆桐
陽高等学校＝望月颯人、鈴木耀、仙波宝
也、加藤能基、西野雄哉◆山陽女学園＝
堺美月◆広島県立西条農業高等学校＝大
多和あおい、秋田健、貴船由衣、川筋伊
織、五井祐介、大崎健太、岡卓海、片山
諒、益成剛志◆専修大学松戸高等学校＝
堀剛、三浦勇利、水野剛志、村上貴将、
佐藤友紀、高井藍子◆奈良工業高等専門
学校＝甲部達巳、入口大修、大西朝登、
阪口祐紀、山田和門◆金城学院大学＝加
藤恵梨奈、高橋沙也◆県立広島大学＝下
正原捺紀、西田美穂◆岡山大学＝澁谷快
晴、喜井美里、原田颯大、井口絢子◆関
西大学＝爲房勇也◆京都女子大学＝二宮
萌乃香、仲嶺美穂、倉田実来、古谷光稀、
井上友紀◆九州大学＝池永匡宏、田中幹
大、手嶋博也、福岡康平、南一輝、三宅
郁人◆広島工業大学＝藤田尚也◆広島修
道大学＝河内彩史里◆広島大学＝松下大
輝◆広島大学霞合気道部＝松井馨子、中
井智恵、金子和嘉子◆滋賀医科大学＝正
木暁、岩松咲希◆松山大学＝田之中萌恵
◆新潟大学＝藤田真実、藤田奈央、成瀬
憲吾、工藤みずほ、数見亮太、小川稜太、

岡寺莉子◆西南学院大学＝日野侃、藤原
侑亮◆筑紫女学園大学＝金子美和、樽谷
優稀恵◆中央大学＝木村仁美、田家裕也、
滝田京介、細井聡、本岡明日香◆東京農
工大学＝太田理絵、渡辺啓太◆福岡大学
＝福田成美◆福山大学＝枝広彩世◆防衛
大学校＝嶋本美智子◆北九州市立大学＝
山田祥子◆名古屋商科大学＝川瀬智唯◆
名城大学＝高橋知希、吉田桐馬、小林史
佳◆立命館大学＝安田幸平◆THAI-
LAND＝W.Leksomboon◆GUATEMALA
＝L.Son◆CHILE＝C.Figueroa, M.Gana,
A.Gonzalez, M.Espinoza, M.Mancilla, J.
Jaramillo, B.Rosales, M.Avalos, F.Perez
◆ROMANIA＝N.Tudor, M.Sterea, S.Pin-
tilii, C.Perianu, D.Nechita, A.Grigorescu,
A.Goicu, C.Agiu◆IRAN＝M.Falahati, S.
Rad, M.Ghafari, A.Ourak, S.Saeidi, M.
Faraji, N.Khojasteh, S.Taghavi, M.Ah-
madian, A.Kar, P.Firuzi, A.Firuzi, M.
Tarighi, V.Alvandian, A.Ghadiani◆SWE-
DEN＝L.Hultkrantz, J.Salzer, C.Johansson,
L.Svedin◆U.S.A.＝D.Pocock, J.Peterson,
E.Acuna, R.Be'Er, M.Bommeli, T.Chance,
A.Greenstain, K.Hardmeier, D.Juelskaer,
E.Kramer, A.Manayan, A.Nyaguy, A.Rod-
kin, F.Seitz, L.Steiner, D.Welzel, W.Bagby,
C.Ewing, A.Knechtli, E.Kramer, K.Laven-
son, C.Ledbetter, M.O'Donnell, H.Panther,
J.Revon, J.West, R.Zimmerman, H.Sears,
A.Levin, W.Bombardier, N.Weber, B.Pe-
tersson, N.Ritter, D.Zarkovic, S.Reininger,
J.Ameel, J.Lindemann◆SPAIN＝J.Ruiz,
R.Garcia, M.Palma, T.Madler, S.Loh, J.
Uribe, M.Mehdi, D.Fernandez, A.Moreno,
J.Duran, A.Guzman, S.Simarro, A.Gil,
T.Salazar◆MEXICO＝M.Gonzalez, R.
Gutierrez, H.Fajardo, J.Correa, L.Duenas,
J.Pillado, E.Orozco, C.Rosas, A.Castillo
◆HUNGARY＝L.Posan, G.Nemeth, C.La-
jko◆RUSSIA＝A.Skorobogatkina, N.
Makarina, P.Denisov, A.Murychenkov, N.
Monahov, D.Shakirov, D.Pudov, I.Anosov,
M.Deyko, D.Popov, P.Ingulenko, M.Lastin,
A.Pavlov, P.Kotelnikov, V.Izmaylov, V.
Bykov◆NETHERLANDS＝M.Kosteljik,
K.Verstijlen, E.Gras, I.Campens◆INDO-
NESIA＝Anton, A.Syukkur, G.Wicaksana,
M.Iqbal, I.Setiawan, D.Setyadi, E.Faisal,
M.Arifin, A.Mubarak, I.Nugroho, A.Nurk-
omanto, I.Hamzah, Suharno, S.Mulyati,
E.Suprijadi, M.Khadafi, I.Kurniawan, M.
Iqbal, Ramdani, S.Utami, H.Iskandar, C.
Siregar, T.Wahyudi, I.Regawa, Heriady,
A.Chandra, I.Sukedana◆POLAND＝J.
Chmielecki◆CZECH＝M.Bartos◆BRA-
ZIL＝上月純、R.Abematsu, D.Campos,
C.Castagnaro, J.Barros, A.Lage, C.Sousa,
F.Pimenta, F.Degasperi, G.Novelli, H.La-
femina, J.Sabrinho, P.Lodi, O.Oliveira,
P.Alvarenga, W.Reis◆ISRAEL＝M.
Fainzilber, S.Mironov, Y.Orbach◆ARGEN-
TINA＝C.Delfino, J.Casaro, A.Vinci◆
TURKEY＝Y.Yahci, E.Sahin, V.Akbulut,
S.Yoguran, F.Senturk, H.Ocak, E.Ozaydin,
S.Yilmaz, T.Aktalay, E.Bakiskan, U.Kay-
nak, D.Kama, A.Gulhan, B.Kucukyilmaz,
E.Ucel, A.Isiklar, I.Oztas, B.Celikkol,
A.Yildiz, C.Sahbaz, C.Uz, T.Ulutas, M.
Senturk, H.Sezer, A.Donder, A.Turerer,
C.Ozturk, S.Heitmann, E.Baskurt, T.Altun-
bas, M.Sabah, S.Ozalp, O.Yaralioglu, E.
Altunbas, A.Akide, H.Hilmioglu, M.Barcin,
M.Cakir◆AZERBAIJAN＝A.Manafov, B.
Abdullayev, A.Ibshov, S.Shamilov, A.
Suleymanli, T.Suleymanli◆SERBIA＝I.
Krstic, S.Miljusevic, N.Obradovic◆LUX-
EMBOURG＝P.Felice, M.Moes, J.Berthol
◆ITALY＝P.Babarovic, Z.Maric, D.
Chidiac, A.Arghittu, D.Pasciullo, M.Gior-
dano, F.Bonati◆UKRAINE＝S.Faizutdi-
nov, E.Petrikova, N.Bogdanova, V.Polia-
chenko, S.Vorobei◆SWITZERLAND＝K.
Kissler, J.Charter◆GREECE＝K.Perrikos,
A.Papantoniou, S.Tsatsos, A.Blanas, L.Kok-
oves, A.Sinanis, S.Varbanov, K.Borisov,
T.Adamopoulos, T.Lutz, P.Yazdi, S.Karan-
tonis, M.Mavrikis, K.Papaioannou, P.
Dalkos, F.Tsirogianis, I.Vellis◆GER-
MANY＝U.Potulski, A.Starodub, J.Kus-
nierz, F.Lorenz, J.Hammer, K.Marshall,
R.Brandt◆AUSTRIA＝J.Lauber, M.
Burghardt, M.Harre, K.Neubrand◆
FRANCE＝P.Moribe, J.Bavaois, J.Des-
bien, K.Pepelas, A.Papistas, G.Georgiadis
◆中国＝王田、范子瑜、马晓朝、曹韩、
陈艺中、邹笑天、E.Chng, T.Leshchenko